



平和とくらしを守る北九州市民の会

〒803-0817 小倉北区田町13-21 田町ビル3F
Tel 093-592-5000 FAX 093-571-4346

北九州市民の会

検索

WEB: <http://siminnokai.sakura.ne.jp>
e-mail: koe@siminnokai.com



西尾正道九州講演会開催 in 北九州

7月23日(土) 18:30~20:30 ウエルとばた多目的ホールは満席になった。さよなら原発北九州連絡会主催。「福島第一原発事故と低線量放射線被ばくの影響」と題して、パワーポイントを使ってたくさんの資料を提示しながら縦横に話されました。聞いていて恐ろしくなるほど、低線量被ばくや内部被ばくの危険性が認識された。ホームページで先生の講演内容や研究論文は公開されています。北九州ががれきを受け入れた後の放射線量が、他地域と比べて有意に高くなっているデータを見せられた時は、驚きました。専門的でフォローできなかったところもありましたが、たくさん学びそれぞれに刺激を受けました。22日は福岡で、24日は鹿児島で同講演会が開催されました。



存続する会」が市民運動を継続していくことが合意されました。参加者一人一人が、それぞれの思いを語り合いました。新図書館の問題点や市民会館存続のためにより幅広い市民の結集が求められています。

講演会『邪馬台国と「企救」国』に225名の参加

7月30日(土) 14:00~16:30 城野遺跡の現地保存をすすめる会主催の講演会が開催され、KMMビル大会議室は北九州周辺都市からの参加者も多く満杯となった。西谷正氏(九州大学名誉教授)の歴史ロマンのお話に酔いしれました。1800年前のクニの姿が今よみがえる。城野遺跡は企救国の中心都市であったというお話などを感動して聞いた。是非とも歴史遺産公園として残していただきたい。



迷彩服での市街地「歩行行進訓練」に抗議

7月28日(木) 15:00 陸上自衛隊小倉駐屯地に小倉南区を中心にした市民団体の皆さんが「歩行行進訓練」の中止と計画変更をもとめて抗議しました。

抗議したのは、小倉南革新懇、小倉南九条の会、小倉地区平和委員会、小倉年金者組合、新日本婦人の会小倉南・北支部、日本共産党門司小倉委員会のみなさんで、小倉駐屯地第40普通科連隊長が対応しました。歩行行進訓練は、8月1日19時~8月2日3時に小倉駐屯地から国道322号線を平尾台に向けて銃装備の行進訓練です。この日の市民団体の抗議にもかかわらず、8月1日、計画通り歩行行進訓練が実施されたようです。



「八幡図書館の解体を止める緊急署名実行委員会」をまとめ、今後を展望する懇談会

7月29日(金) 19:00~21:00、上記懇談会が大谷市民センターで開催されました。実行委員会が総括され、「八幡図書館と市民会館を



(第3回市民講座の感想より)

市の説明を聞いてびっくりした。今使っている施設を古いからとして排除しようとしているのは、市民生活に大きな支障が出ると思う。

市民センターは日曜に利用できるともっと利用が増える。市民のための運営計画に、お金の使い方を市民のために使ってほしい。



今でも北九州市は人口が減っている。このうえ使い勝手の悪い市になれば、住みにくくなる。



第6回市民講座

「地方創生と公共施設マネジメントを考える」

北九州市は、人口減や施設老朽化等へ対処するとして2055年度までに市営住宅、学校、スポーツ施設などの公共施設の延べ床面積24%以上削減する公共施設マネジメント計画を発表しました。

昨年12月10日に第3回市民講座「どう考える、公共施設マネジメント」と題して、北九州市の担当者による計画内容の説明と石田康高市会議員の議会報告を行いました。

今回は、中山徹奈良女子大学生生活環境学部教授を招いて、「地方創生と公共施設マネジメント」について講演をお願いしました。

全国での取り組みなども学び、住民自治の立場で、市民や利用者などの要求にもとづいた提案活動などに生かせるよう取り組みをすすめていきたいと思います。

9月18日(日)
午後2時より

男女共同参画センター「ムーブ」
大セミナールーム

講演テーマ「地方創生と公共施設マネジメントを考える」

中山 徹 奈良女子大学生生活環境学部教授

参加費 300円

どなたでも参加できます

主催 平和とくらしを守る北九州市民の会
連絡先 北九州市小倉北区田町13-21 ☎093-592-5000

第34回 広島～長崎反核平和マラソン 今年も平和のリレーを繋ぎました

第34回広島～長崎反核平和マラソンが、8月6日(土) 広島から8月8日(月) 長崎で行われました。北九州市内は、8月7日(日) に通過しました。

今年も、「ヒロシマ・ナガサキ」の悲劇を2度と繰り返さない思いを胸に、多くのマラソンランナーにより平和のタスキをつなぎました。市職労本部



は、中央図書館横勝山公園にて、走者に冷凍パイナップルをふるまうとともに、走者に千羽鶴を託しました。



第4回 北九州人権問題公開講座 実行委員会結成総会

8月9日(火) 18:30 北方市民センターで、第1回実行委員会が開催され今年の取り組みについて検討された。第4回北九州人権問題公開講座は、以下の要領で開催されます。

9月11日(日) 13:00～17:00 北九州市立大学本館 C 402
講師：柏木功さん(全教大阪役員)

「21世紀にふさわしい教育を部落問題学習はおしまい大阪のとりくみ」

なお、第38回福岡県人権問題研究集会は以下の要領で開催されます。

11月3日(木 文化の日) 10:30～16:00 サンレイクかすや

全体会 10:30～11:00 開会行事

11:00～12:30 記念講演

吉原毅氏(城南信用金庫相談役)

「子どもから高齢者までが安心安全な地域づくり」

分科会 13:20～16:00

映画「顔のないヒトラーたち」

講演 谷口正暁氏

「同和の冠を行政政策から一掃した大阪市のとりくみ」

被爆者の体験談から伝わる平和の思い 8月9日ナガサキデー集会開催される

8月9日(火) 10時30分から長崎市民会館体育館にて、ナガサキデー集会が開催され、1500人が集まりました。

集会では、「ヒバクシャ国際署名」の呼びかけ被爆者代表の谷口稜嘩さんからの

あいさつの後、被爆3世の林田光弘さんの核廃絶に向けた思い、長崎被爆者の深堀悟さんから「被爆71年、被爆者の願い」と題して、被爆した



時の体験と被爆者なくす願いが語られました。ノーモア・ヒバクシャ合唱団による被爆の悲惨さと被爆を無くす思いを込めた合唱なども行われました。

最後に、県単位での団体による核廃絶の訴え、高校生による1万人署名活動に取り組んでいる高校生たちによる力強い核廃絶の訴えがありました。



北九州平和資料館(若松)で 「終戦記念と平和の集い」開かれる

毎年、北九州平和資料館で開かれる「終戦記念と平和の集い」は、8月11日(木 山の日) 14:00～16:30 開催、37名が参加した。玉井史太郎さん(若松9条の会代表)の開会挨拶の

あと、参加者全員で憲法前文と9条を朗読。さらに、8月15日に玉音放送された終戦の詔書を昭和天皇に代わって小野逸郎さん(北九州平和資料館主)が解説した。メイン企画はDVD「お

かあさんの木」の観賞。感動の名画に心を揺さぶられたが、若松のお母さん皆さんが、感涙されていたのが印象的だった。

集いの後、若松9条の会世話人会が開かれ、11月3日若松9条の会総会について話し合われた(写真2)。また、第27回小田山墓地・朝鮮人

遭難犠牲者追悼集会開催案内が報告された。

9月11日(日)
第1部(15:00～17:00) 若松バプテスト教会

講演 植村隆さん 『「慰安婦」問題から見た言論弾圧』

公演 福岡朝鮮歌舞団

第2部(17:30～18:00) 小田山墓地

碑文の朗読、献花、写真撮影等



伊方原発再稼働に怒り 207回さよなら原発金曜行動

8月12日(金) 18:00～19:00 小倉駅デッキは、伊方原発再稼働に抗議するさよなら原発北九州連絡会の人々が20名以上参加し、リレートーク、

原発再稼働反対の署名活動をしました。本日で207回の金曜行動となる。暑い日

が続きますが、原発廃炉、再稼働反対を訴え続ける参加者のみなさん、ご苦労様です。



今後の予定

憲法共同センター運営委員会

日時：8月26日(金) 10:00

場所：生涯学習総合センター

第209回さよなら原発金曜行動

日時：8月26日(金) 18:00～19:00

場所：小倉駅デッキ

講演会「日本のジャーナリズムが危ない」

日時：8月28日(日) 14:00

場所：ムーブ5F

講師：依光隆明氏 500円

2016年北九州うたごえフェスティバル

日時：8月28日(日) 13:00

場所：若松市民会館

第210回さよなら原発金曜行動

日時：9月2日(金) 18:00～19:00

場所：小倉駅デッキ

憲法共同センター 小倉駅宣伝署名行動

日時：9月3日(土) 11:00～12:00

場所：小倉駅デッキ

北九州人権問題公開講座実行委員会

日時：9月5日(月) 18:30

場所：北方市民センター

○第211回さよなら原発金曜行動

日時：9月9日(金) 18:00～19:00

場所：小倉駅デッキ